

第43回 塚口地域交流文化祭

会場
はつらつ元気館
1階大広間

親子ふれあいのつどい

地域総合センター塚口 子育て支援事業

11月10日(金)
午後1時45分
～2時15分

北図書館ボランティア ひまわりの
大型紙芝居

幼児さん、未就園児さんに向けた大型紙芝居とたのしい
手遊び。ご予約なしで、ご自由にご観覧いただけます。



◀昨年度の様子

11月11日(土)
午前11時
～12時



シャボン玉おじさんの
シャボン玉ショー

ギネス世界記録を持つシャボン玉おじさんによるマジックやショーを見た後、大きなシャボン玉
の中に入って撮影会(撮影は小さなお子さま優先)。土曜に開催しますので、地域の小学生もぜひ
ご参加ください。11月1日(水)よりお電話またはFAX、センター窓口にて先着順で受付。定員になり次第終了。

「親子ふれあいのつどい」のお申込み、お問い合わせは

尼崎市立地域総合センター塚口 TEL/FAX 06-6423-5266 尼崎市塚口本町2丁目28-11

塚口地域交流文化祭実行委員会/塚口地域人権教育啓発促進委員会 主催

ドリンク販売のみ
11月10日(金)
午前11時～午後2時
(なくなり次第終了)



センター前広場にて
ケバブキッチンカー
ポップコーン・ドリンク販売
スーパーボールすくい、水中わなげ

人気のケバブはワンコイン¥500。ポップコーン、
ドリンクは¥100とお子さまでも買いやすい価格。
大人もお買い求めいただけます！
ゲームは小学生以下が無料で楽しめて参加賞あり！

11月11日(土)
午前11時～午後2時
(なくなり次第終了)

人権課題映画会「僕とケアニンとおばあちゃんたちと。」

認知症になったって、料理も、子守りも、恋もする。



「すごい施設があるからドキュメンタリーを撮ってくれないか」と依頼された若手監督が、今もっとも注目を集める介護施設でカメラを片手に1年間密着。介護にまったく馴染みのない「僕」が、人生を謳歌している認知症のお年寄りたちの姿に驚きながらも、常に笑い声で溢れ、訪れた誰もが「ここで過ごしたい」「ここで働きたい」と話題の施設のウラやオモテ、その秘密も明らかにしていきます。いずれは誰もが通る道が明るくなるヒントを映画から学んでみませんか。

あま咲きコイン
50ポイント
付与対象事業

【日時】11月28日(火)

第1部 午前10時～ 第2部 午後1時30分～

【会場】地域総合センター塚口 3階 集会室

【対象】尼崎市在住・在勤・在学の方

【定員】各部25名(先着順)

【申込】11月1日(水)よりお電話またはFAX、
センター窓口にて受付けます。

※足元の冷える季節となりますので、ひざ掛け等を各自ご用意ください。

じんけんスタディツアー 実施報告

第1回「今、シリアで起きていることは？」
2023/10/16

尼崎人権啓発協会主催の令和5年度じんけんスタディツアー。今年度はテーマを「平和」に統一して4回実施。第1回はセンター塚口が担当し「今、シリアで起きていることは？」という演題で、Peace of Syria代表理事の中野貴行さんにケニア・ナイロビからオンラインでご講演いただきました。



今回、シリア問題について取り上げたのは、「中東ではなぜ、ずっと戦争や紛争が起きているのだろう」というセンター職員の素朴な疑問が始まりでした。人権課題をもっとグローバルな視点でも考えたい、日本での日常では得られない情報を発信したい、という思いから企画しました。

シリアは2011年の紛争以降、日本では怖い、危ないという印象を持たれがちですが、豊かな自然に恵まれ、多くの世界遺産があり、文化教養レベルも高く学校も医療も無料という豊かな暮らしの国でした。

戦争によって、人口の半分が難民、国内避難民となり、今でも約3分の1の子どもが学校に行けていません。教育は心のケアにつながる重要な緊急支援の対象です。中野さんは「子どもたちの未来のために夢を叶えられる学校を作りたい」と支援が届きにくい場所に教育を届ける活動を続けています。

「教育という武器でシリアを平和にしたい」中野さんの熱い思いにシリアの人たちも答えます。「僕たちは日本から学びたい。戦後の復興から立ち上がった日本を見本にして、シリアも・・・」

日本に暮らす一人ひとりができることを考える貴重な学びの機会となりました。第2回じんけんスタディツアーは来年1月に開催予定。市報等でご案内します。

センター主催の人権週間特別講演会は12月に開催。詳細はセンターだより12月号に掲載します。